答えと考え方

- この本では、文章の中のことばを正かいとしています。にた言い方のことばで答えてもかまいません。
- ▼は、考え方や注意点などです。答え合わせをするときに、いっしょに読みましょう。
- 〈 〉や※は、ほかの答え方です。
- （ ）は、答えに書いてもよいものです。
- れい の答えでは、にた内ようが書ければ正かいです。

1 二年生のふく習(1)

1・2ページ

1 (1) 池 (2) 牛
地 午

2 (1) 夏・秋・春・冬
(2) 北・南・西・東
(3) 兄・父・母・妹
※(1)～(3)は、それぞれじゅんじょがちがってもよい。

3 (1) 少ない (2) 売る
(3) 近い (4) 新しい

4 (1) エジソン・アンデルセン
(2) スプーン・ヨット
(3) ポチャン・ワンワン
(4) ドイツ・ロンドン
※(1)～(4)は、それぞれじゅんじょがちがってもよい。

2 二年生のふく習(2)

3・4ページ

◇(1) ①(ぐんぐん)くらくなって
②スーホが帰って
(2) (近くにすむ)ひつじかいたち
(3) 生まれたばかりの、小さな白い馬。
※「馬」「白い馬」などでもよい。
(4) じめんにたおれて、もがいていた。
(5) ①おかあさん馬
②おおかみ
(6) ①雪のように白く
②引きしまって

3 漢字の読み書き(1)

5・6ページ

1 (1) (1) ぬし (2) しょくじ
おも しごと

2 (1) 申 (2) 丁 (3) 血 (4) 世 (5) 区
(6) 皿 (7) 去 (8) 号

3 (1) 化 (2) 写 (3) 反 (4) 仕

4 (1) 主人 (2) 用事 (3) 予算 (4) 中央
(5) 番号 (6) 写真 (7) 他人 (8) 反対
(9) 世界

4 漢字の読み書き(1)

7・8ページ

1 (1) (1) ま (2) たい
きょく すいへいせん

2 (1) 礼 (2) 打 (3) 氷 (4) 皮 (5) 次
(6) 式 (7) 羊 (8) 死

3 (1) 向 (2) 代 (3) 守 (4) 全

4 (1) 時代 (2) 公平 (3) 自由 (4) 作曲
(5) 九州 (6) 有名 (7) 両手 (8) 安全
(9) 電波

5 漢字の読み書き(1)

9・10ページ

1 (1) (1) 代わり (2) 向こう (3) 反らす
(4) 平ら (5) 仕える (6) 全く

2 (1) 事 次 (2) 守 主

3 ○ 友・有
由

4 (1) 氷 水 (2) 州 川 (3) 波 皮
(4) 血 皿 (5) 羊 半 (6) 他 地

3年©くもん出版

6 漢字の読み書き②

11・12ページ

1 (1) もの (2) みぜんしん
(3) とうこう・とざん (4) さだ・けってい
2 (1) 柱 (2) 局 (3) 住 (4) 君 (5) 豆
3 (1) 登 (2) 助 (3) 投 (4) 決
4 (1) 列車 (2) 予定 (3) 身長 (4) 委員
(5) 役目 (6) 研究 (7) 注文 (8) 医者

7 漢字の読み書き②

13・14ページ

1 (1) おもて・ひょうし (2) だいどころ・じゅうしょ
2 (1) 昔 (2) 実 (3) 板 (4) 服 (5) 苦
(6) 岸 (7) 福 (8) 取
3 (1) 泳 (2) 受 (3) 苦 (4) 幸 (5) 表
4 (1) 返事 (2) 坂道 (3) 体育 (4) 道具
(5) 原始 (6) 場所 (7) 発表 (8) 使用

8 漢字の読み書き②

15・16ページ

1 (1) 泳ぐ (2) 決める (3) 表す (4) 苦しい
(5) 助ける (6) 幸せ
2 (1) 身・実 (2) 帰・返
3 (1) 服・福 (2) 使・始
4 (1) 医・区 (2) 役・投 (3) 発・登
(4) 板・坂 (5) 柱・住・注

9 漢字の読み書き③

17・18ページ

1 (1) や・おくじょう (2) おく・ほうそう
2 (1) 客 (2) 味 (3) 県 (4) 着 (5) 指
(6) 命 (7) 持 (8) 待
3 (1) 急 (2) 放 (3) 送 (4) 味
4 (1) 屋内 (2) 油絵 (3) 学級 (4) 荷物
(5) 係員 (6) 着物 (7) 意見 (8) 昭和
(9) 指定

10 漢字の読み書き③

19・20ページ

1 (1) おも・たいじゅう (2) の・じょうようしゃ
2 (1) 炭 (2) 相 (3) 畑 (4) 追 (5) 品
(6) 拾 (7) 勝 (8) 秒
3 (1) 負 (2) 重 (3) 美 (4) 温
4 (1) 地面 (2) 乗客 (3) 予想 (4) 洋服
(5) 神社 (6) 温度 (7) 商品 (8) 相談
(9) 勝負

11 漢字の読み書き③

21・22ページ

1 (1) 急ぐ (2) 負ける (3) 重ねる (4) 味わう
(5) 美しい (6) 温める
2 (1) 者・物 (2) 切・着
3 (1) 商・勝・昭 (2) 羊・洋 (3) 相・想
4 (1) 拾・指 (2) 送・追 (3) 岸・炭 (4) 待・持

3年©くもん出版

12 漢字の読み書き(4)

23・24ページ

1 (1) くば (2) ながしんぱい じょうりゅう
2 (1)息 (2)島 (3)根 (4)酒 (5)倍
(6)宮 (7)速 (8)庭
3 (1)流 (2)起 (3)悪 (4)配
4 (1)野球 (2)家族 (3)校庭 (4)文庫
(5)消火 (6)勉強 (7)大根 (8)旅行
(9)病院

13 漢字の読み書き(4)

25・26ページ

1 (1) みやこ (2) うごうんどう
2 (1)笛 (2)習 (3)第 (4)進 (5)筆
(6)軽 (7)転 (8)等
3 (1)祭 (2)終 (3)深 (4)等
4 (1)文章 (2)行進 (3)都会 (4)童話
(5)手帳 (6)練習 (7)自動 (8)運転
(9)宿題

14 漢字の読み書き(4)

27・28ページ

1 (1)終わる (2)起きる
(3)祭り (4)流れる
(5)深い (6)等しい
2 (1) 題 消 (2) 第 商
3 ○ 習・終 週
4 (1) 族 配 (2) 旅 酒
(3) 線 鳥 (4) 練 島
(5) 軽 童 (6) 転 章

15 漢字の読み書き(5)

29・30ページ

1 (1) と (2) あもん かいかいしき
2 (1)歯 (2)飲 (3)階 (4)葉 (5)湯
(6)遊 (7)港 (8)湖
3 (1)植 (2)落 (3)悲 (4)集 (5)短
(6)開 (7)寒 (8)暑
4 (1)太陽 (2)学期 (3)問題 (4)空港
(5)部品

16 漢字の読み書き(5)

31・32ページ

1 (1) はし (2) しらほどうきょう ちょうし
2 (1)鼻 (2)箱 (3)詩 (4)駅 (5)横
(6)館 (7)薬 (8)緑
3 (1)暗 (2)整 (3)調
4 (1)作業 (2)王様 (3)感想 (4)薬局
(5)漢字 (6)銀行 (7)道路 (8)鉄橋
(9)農場 (10)整理

17 漢字の読み書き(5)

33・34ページ

1 (1)植える (2)集まる
(3)悲しい (4)整える
2 (1)短い (2)暗い
(3)明るい (4)寒い
(5)暑い (6)開ける
3 (1) 漢・館 感
4 (1) 部 倍 (2) 歯 葉 (3) 詩 待
(2) 薬 楽 (3) 開 明 (4) 湯 陽

3年©くもん出版

18 ことばのきまり(1)
・文の組み立て

35・36ページ

1 (1)ア (2)ウ (3)イ
(4)ア (5)イ (6)ウ

2 (1)犬が (2)花が (3)からすは
(4)森は (5)ねこが

3 (1)行く (2)大きい (3)しん号だ
(4)買う (5)広い (6)赤色だ

4 (1)弟が・遊ぶ (2)花が・さいている
(3)先生が・とく
(4)きゅう急車が・通る

19 ことばのきまり(1)
・文の組み立て
・ふつうの言い方とていねいな言い方

37・38ページ

1 (1)①木 ②石 ③服
(2)①光る ②ふる ③歩く

2 (1)長い、大きな
(2)美しい、風けいの

3 (1)(　)(○)
(○)(　)
(2)(○)(　)
(　)(　)

4 (1)調べます (2)書きます
(3)かわります (4)歌いましょう

5 (1)ふく (2)買う
(3)体育館だ (4)乗ろう

20 ことばのきまり(1)
・文の組み立て
・ふつうの言い方とていねいな言い方

39・40ページ

1 (1)つばめが・とんできた
(2)女の人が・乗ってきた
(3)弟は・見た
※上が主語(しゅご)・下が述語(じゅつご)。

2 (1)かいだ (2)鳴った

3 (1)くま (2)お月さま
(3)おばあさん

4 (1)遊びました (2)取った
(3)わかりました (4)行きましょう
(5)図書館だ (6)知りません

21 ことばのきまり②
・なかまのことば
・国語辞典の使い方

41・42ページ

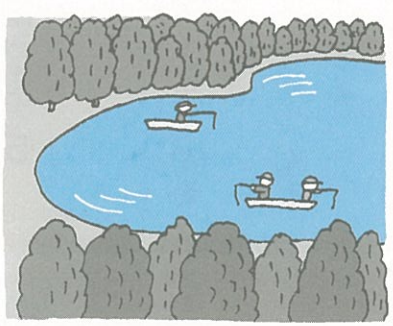
1 (1)野さい (2)魚

2 (1)メロン (2)ぶどう (3)ケーキ
※(1)と(2)は反対(はんたい)でもよい。
(4)おかし

3 (1)おし出す
(2)切り分ける
(3)起き上がる

4 (1)(3)(1)
(2)(2)
(1)(3)

5 (1)帰る (2)遊ぶ
(3)高い (4)うれしい



3年◎くもん出版

22 ことばのきまり②
・つなぎことば、こそあどことば
43・44ページ

1 (1)しかし (2)だから (3)しかし
2 (1)れい 上手に書けるようになった。
(2)れい とつぜん、雨がふってきた。
3 (1)そこ (2)その
4 (1)港 (2)水族館
(3)べんとう箱(の) (4)新しいくつ

23 ことばのきまり②
・なかまのことば・国語辞典の使い方・つなぎことば、こそあどことば
45・46ページ

1 (1)れい 動物 (2)れい 鳥
(3)ひらめ (4)さんま
※(3)と(4)は反対でもよい。
(5)かもめ
2 (1)向かい合う (2)進み始める
(3)転げ落ちる
3 (1) (1)(2) (2) (2)(1) (3)
4 (1)すると (2)また (3)でも
5 (1)小さなあな (2)公園の前

24 ことばのきまり③
・ローマ字
47・48ページ

1 (1)まーうまーくま
(2)ねーあねーかね
(3)もーいもーひも
2 (1)かえる (2)さくら
(3)いしゃ (4)ちゃわん
(5)ふうせん (6)らっぱ
(7)おもちゃ (8)にんぎょう
3 (1) (○)(2)(○) (3)(○)(4)(○) (5)(○)(6)(○)
4 (1) rakuda
(2) sippo
※「shippo」でもよい。
(3) dôbutu
※「dôbutsu」でもよい。

3年◎くもん出版

25 ことばのきまり③
・ローマ字
49・50ページ

1 (1) はかせ・花火・葉っぱ ― ア・イ・ウ
(2) 学校・外国・楽器 ― ア・イ・ウ

2 (1)ウ (2)イ (3)イ (4)イ (5)○

3 (1)めがね (2)とうふ (3)ほんや (4)ひこうき (5)とびばこ (6)おおさか (7)はらっぱ (8)にっぽん

4 (1) densya
※「densha」でもよい。
(2) otôsan
(3) byôin
(4) pan'ya
(5) happyô
(6) gyûnyû

26 ことばのきまり④
・送りがな
51・52ページ

1 (1) (○)(○)(○) (2) (○)(○)(○) (3) (○)(○)(○) (4) (○)(○)(○)

2 (1)ぶ (2)る (3)る (4)ちる (5)しい (6)げる

3 (1)悲しい (2)遊ぶ (3)代わり

4 (1)(右から)ら・り・る・れ・ろ・っ (2)(右から)く・か・い・け

5 (1)使え (2)使い (3)使っ (4)使お (5)使わ

27 ことばのきまり④
・漢字の組み立て
53・54ページ

1 (1)植 (2)昭 (3)箱 (4)暑 (5)庫 (6)運

2 (1)詩・談 (2)実・客・宿 (3)緑・終 (4)落・葉

3 (1)暗・始・読 (2)荷・笛・守 (3)遊・速・返 (4)形・助 (5)庭・広

4 (1)―ウ (2)―エ (3)―ア (4)―イ

28 ことばのきまり④
・送りがな・漢字の組み立て
55・56ページ

1 (1) あか・あ (2) まじ・ま (3) くる・にが (4) おも・かさ

2 (1) 短く／短かく (2) 全く／全たく (3) 美しい／美くしい

3 (1)晴・昭・曜 (2)細・線・終 (3)算・答・笛 (4)通・道・運

4 (1)人 (2)木 (3)水 (4)手 (5)心

3年©くもん出版

29 作文の書き方(1)
・話題と中心

57・58ページ

1 (1)㋐・㋒・㋓
※じゅんじょはちがってもよい。
(2)ア・ウ　に○
2 (1)イ　に○
(2)夜、ねる前（に、明日のテストで）
(3)㋐

30 作文の書き方(1)
・話題と中心

59・60ページ

◇(1)ウ　に○
(2)①…㋒
②…㋐・㋓　※反対でもよい。
③…㋑
(3)ア・エ　に○
(4)ア…3　イ…6　ウ…1　エ…4

31 作文の書き方(2)
・文章の組み立て

61・62ページ

1 (1)本箱作り
(2)㋒→㋐→㋑
2 (1)㋒→㋐→㋓→㋑
(2)かるた
(3)㋐・㋓

32 作文の書き方(2)
・文章の組み立て

63・64ページ

◇(1)①…㋒
②…㋐・㋑　※反対でもよい。
③…㋓
(2)㋐…2
㋑…3・4　※反対でもよい。
㋒…1　㋓…5
(3)㋒　に○
(4)おしくらまんじゅう・馬とび・こま回し
(5)ちがい

33 物語の読みとり(1)
・場面の様子

65・66ページ

◇(1)すなはま　(2)ペンキ
(3)海　(4)ひろ君
(5)朝
(6)かもめ（たち）
(7)にげました〈にげた〉
(8)①おしっこ　②おいかけていきました〈おいかけた〉
(9)①おとした　②拾って

34 物語の読みとり(1)
・場面の様子

67・68ページ

◇(1)①ペンキ　②白い
(2)だれかをまつように
(3)病院のベッドの上〈ベッド〉
(4)ウ　に○
(5)かもめ（たち）
(6)ごちそうのとりっこ（をしている）。
(7)れい 犬が来たから。
(8)①つりざお　②ラジオ（の音楽）
③おべんとう
(9)イ　に○

35 物語の読みとり(2)
・人物の気持ち

69・70ページ

◇(1)①足　②ぎくり
(2)だれも乗っていないぶらんこ。〈ぶらんこ〉
(3)とう明人間
(4)わたるは回れ右をして走りだしました。
(5)ぶらんこ
(6)（子どもの）かもめ〈鳥〉
(7)けが
(8)おそるおそる
(9)ア　に○

3年◎くもん出版

36 物語の読みとり(2)

・人物の気持ち

71・72ページ

◇(1) れい だれも乗っていないぶらんこが、動いていたから。

(2) ①二つならんだ　②かた方

(3) とう明人間

(4) ア　に○

(5) れい ぶらんこのキーッという音。

(6) ①茶色の毛　②かもめ

(7) れい かもめの口からつり糸がのびていて、それが、ぶらんこの台にからまっていたから。

(8) イ　に○

(9) ウ　に○

37 物語の読みとり(2)

・人物の気持ち

73・74ページ

◇(1) れい 足首がいたかったから。

(2) チョコレートのかけら〈チョコレート〉

(3) れい うれしかったから。

▼じんざは、チョコレートがすきではなかった。けれど、自分のことを心配(しんぱい)してやってきてくれた男の子の気持(きも)ちが、とてもうれしかったんだね。

(4) イ　に○

(5) れい ・お母さんが、もうじきたい院すること。・あしたサーカスを見に来ること。

※じゅんじょはちがってもよい。

(6) ウ　に○

(7) イ　に○

38 せつ明文の読みとり(1)

・文章の内ようと組み立て

75・76ページ

◇(1) イ　に○　(2) 水面

(3) ①広げた　②風にのって

(4) ①うかびやすく　②とぶ方向

(5) 四百

(6) ①はやい　②とびやすい

39 せつ明文の読みとり(1)

・文章の内ようと組み立て

77・78ページ

◇(1) ア　に○

(2) ㋐－4　㋑－2

㋒－1　㋓－3

▼「むなびれ」→「おびれ」→「はらびれ」というじゅんに書かれているね。

(3) グライダー

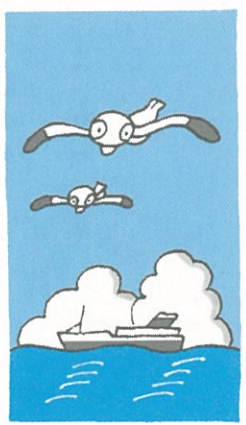
(4) れい 体をうかびやすくしたり、とぶ方向をかえたりする。

(5) ウ　に○

(6) れい 体のつりあいをたもつ。

(7) 四百メートル〈百メートル前後〉

(8) れい 泳ぐはやさがはやいだけでなく、体のつくりが、とびやすいようにできているから。



3年©くもん出版

40 せつ明文の読みとり(2)

・まとまりと要点　79・80ページ

◇(1)①色やもよう　②すむ場所
(2)①水面
②白や銀色の紙きれ〈紙きれ〉
(3)れい サンマやマイワシのはらが白っぽいこと。
(4)①赤の板　②つきにくく
(5)①暗い　②黒っぽく
③見分けにくく
(6)6

41 せつ明文の読みとり(2)

・まとまりと要点　81・82ページ

◇(1)れい 魚の色やもようが、すむ場所によってちがうのはなぜか、ということ。
(2)3・5　※反対でもよい。
(3)白や銀色の紙きれ
(4)れい 深い所からおそってくる大きな魚の目をくらませて。
(5)れい・暗くしていくと、青い色の板が見えにくくなり、赤い色の板は、黒く見えること。・さらに暗くすると、赤の板も黒の板も周りとくべつがつきにくくなって、緑の板だけがよく見えること。
※反対でもよい。
(6)れい 深い海の中は暗いから。
(7)れい マダイやキンメダイの赤い色は、深い海の中では黒っぽく見えるので、黒い岩かげなどと見分けにくくなること。

42 せつ明文の読みとり(2)

・まとまりと要点　83・84ページ

◇(1)れい・シャボン玉は、どんな色をしているのか。・どうしてそのような色になるのか。
※反対でもよい。
(2)あらし　(3)青一色〈青・青色〉
(4)3
(5)2・3・4
※じゅんじょはちがってもよい。
(6)青・赤・黄色　(7)6
(8)れい まくがうすくなっていったから。
(9)まくのあつさ

43 詩の読みとり

85・86ページ

1(1)①小鳥
②すず
(2)イ・エ　に○
2(1)てっちゃん
(2)なわ一本〈なわ〉
(3)まこちゃん
(4)イ・エ・オ　に○
(5)なわ一本〈なわ〉

3年◎くもん出版

44 詩の読みとり

87・88ページ

1 (1)①わたし
②小鳥
(2)①わたし
②すず
(3)みんなちがって、みんないい。
▼さい後のまとまりに注目(ちゅうもく)しよう。
「すず」と「小鳥」と「わたし」には、それぞれちがうところがあって、それぞれがいいと思ったんだね。

2 (1)宇宙船
(2)(まほうつかいの)ふしぎなベルト
(3)なわとび・ぶらんこ・つな(ひき)・おさるのしっぽ・ぞうさんのお鼻・土俵・特急ひかり(電車)
※じゅんじょはちがってもよい。
(4)あき地
(5)なにかになりたい

45 まとめのテスト(1)

89・90ページ

1 (1)身 実 (2)物 者
(3)歯 葉 (4)明 開

2 (1)犬が・ほえだした
(2)先生が・せつ明した
(3)女の子が・買った
※上が主語(しゅご)、下が述語(じゅつご)。

3 (1)公園 (2)流れる (3)する

4 (1)友だちの家 (2)ボール
(3)オムレツ

5 (1)植えて (2)拾って (3)短い

46 まとめのテスト(2)

91・92ページ

◇(1)れい じさまがうなっていた
(2)イ に○
(3)れい はらがいたかったから。
(4)ア に○
(5)真っ白い霜〈霜〉
(6)足からは血が出た。豆太は、なき なき走った。
(7)れい 大すきなじさまの死んじまうほうが、もっとこわかったから。
(8)れい じさまが、なんだか死んじまいそうな気がしたから。
(9)れい 月が出てるのに、雪がふり始めた。・モチモチの木に、灯がついている。
※反対(はんたい)でもよい。
▼一つは、92ページの〔 〕の要約(ようやく)文のすぐ後にあるよ。もう一つは、さい後の「 」の文だね。